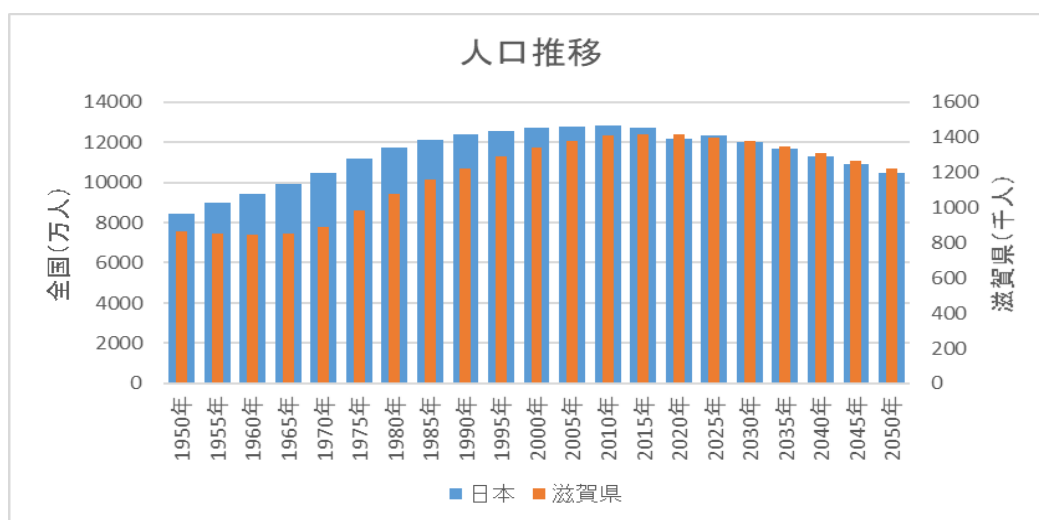


企業庁の今後の取組の方向性について

- 基本理念 信頼の水で、地域の未来に貢献します
- 基本目標
 - 【安全】安全で良質な水を安定して供給します
 - 【強靱】信頼を支える強靱なライフラインを構築します
 - 【持続】社会の変化に対応した持続可能な経営を推進します

○水道事業をとりまく現状と課題、取組の方向性

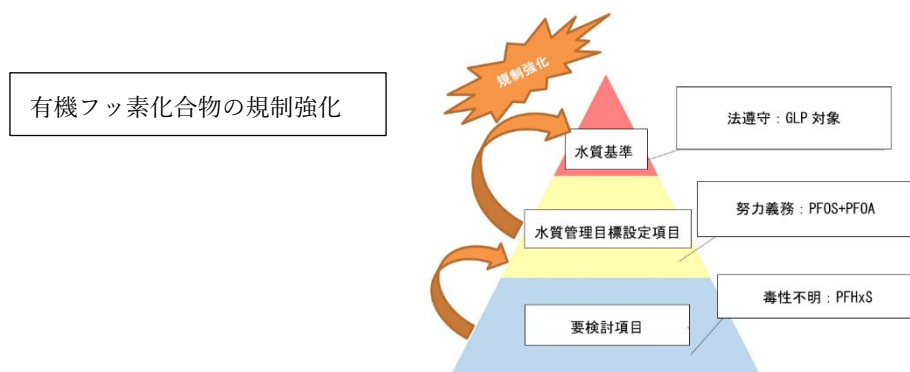
①人口減少や節水技術の普及による水需要の減少



国立社会保障・人口問題研究所より

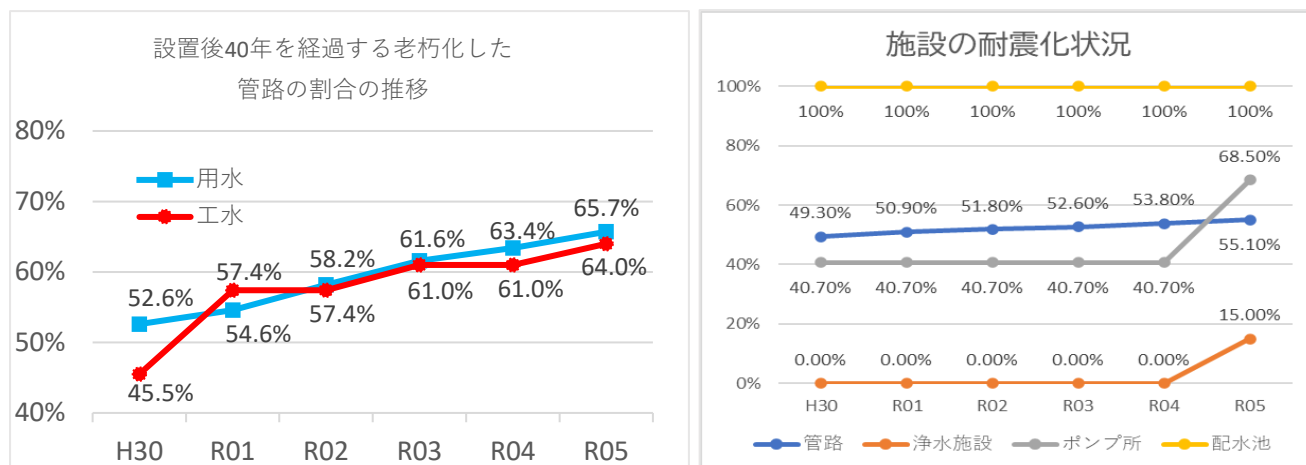
- ・施設規模の適正化、長寿命化
- ・工業用水道事業の新規需要開拓

②水源水質の変化、環境への配慮



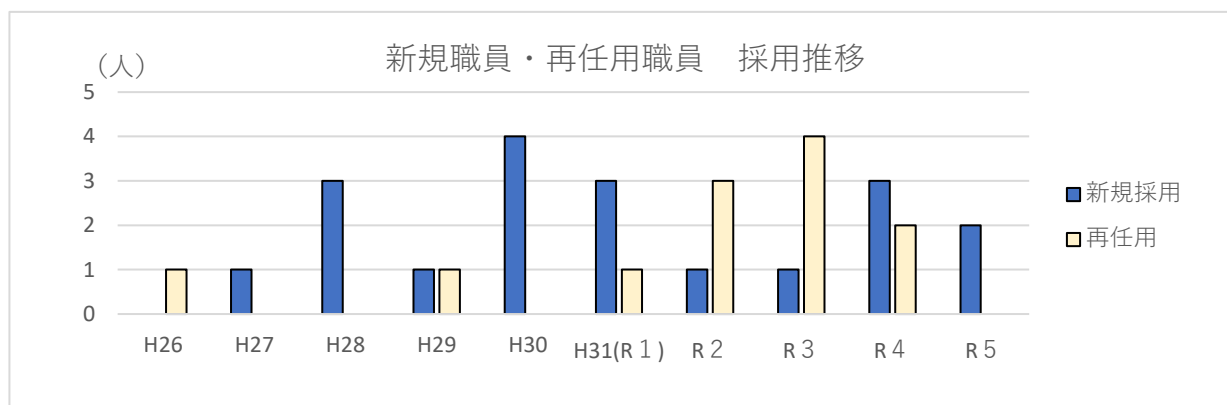
- ・水質監視、水道管理体制の強化
- ・環境対策への取組(省エネ、CO2 削減)

③施設・管路の老朽化による更新需要の増大や大規模地震等への対応



- ・アセットマネジメント計画に基づく計画的な施設、設備更新
- ・基幹施設、管路の耐震化

④技術の継承と人材確保



- ・技術を継承する取組、新規職員の採用、再任用制度の活用

⑤経営の効率化

- ・水道広域化や官民連携等による経営基盤強化
- ・適正な料金水準